

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	介護納付金拠出事業			事業コード	1677
担当課等	所属名	市民部 健康保険課	担当係名		
	課長名	市民部 健康保険課	担当者名	熊谷 聡美	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	いきいきとして安心できる暮らし	コード 1	施策	暮らしを支える制度の充実と自立支援	コード 5
	基本事業	国保制度の健全運営	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 6款 1項 1目 介護納付金(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 平成12年度～)					
事務事業の概要	介護保険法に基づき、保険者は、介護保険の健全な運営を目的とし社会保険診療報酬支払基金に介護納付金を納付する。					
根拠法令等	介護保険法第150条					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
<p>介護保険制度は加齢による疾病等で介護が必要になった人が自立した日常生活を営むことが出来るよう医療と福祉の両面において社会全体で支えていくために平成12年4月から開始された。各保険者は、第2号被保険者から介護納付金分保険税を徴収し、社会保険診療報酬支払基金に介護納付金を納付する。</p>						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
年々介護にかかる費用が増加しているため、一人当たりの負担額も増加している。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	・介護保険被保険者 ・社会保険診療報酬支払基金 ※介護保険第1号被保険者(65歳以上) ※介護保険第2号被保険者(40～65歳未満で介護保険税を納付する者)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 第2号被保険者数(40歳以上65歳未満の加入者) B. C.	単位 単位 単位	人
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) ①介護納付金実績額及び介護担当課のデータ等から賦課基準を算定後、法に基づき国保に加入している第2号被保険者あて医療給付分と合わせた国民健康保険税として納付してもらった。 ②拠出金支払い事務に関する各種書類を作成、社会保険診療報酬支払基金あて提出する。 ③支払基金では毎年度、介護保険事業費の実績等を基礎として第2号被保険者一人あたりの負担額を割り出した後、法令に基づき算定した介護納付金(拠出金)を保険者へ通知する。 ④毎月、社会保険診療報酬支払基金に介護納付金(拠出金)を納付する。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 前年度と同じ	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 第2号被保険者一人あたりの負担額(国が算定した基準) B. C.	単位 単位 単位	円
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	・介護を必要とする人が安心して介護サービスが受けられる。 ・介護保険制度の健全な運営と円滑化が図られる。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 拠出金額 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】 B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】 C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位 単位 単位	千円
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	健全に運営される	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	保険者負担額(単位:千円) 1人当たり療養諸費用額(単位:円) 現年度収納率(単位:%) 実質単年度収支額(単位:千円)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	第2号被保険者数(40歳以上65歳未満の加入者)	人	25,885	24,950	25,191	25,191	25,339	25,339	年度
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	第2号被保険者一人あたりの負担額(国が算定した基準)	円	49,633	50,246	52,107	52,107	54,191	54,191	年度
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	拠出金額	千円	1,284,751	1,145,918	1,213,500	1,213,500	1,319,985	1,319,985	年度
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	1,284,751	1,145,918	1,213,500	1,213,500	1,319,985	1,319,985	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	1,284,751	1,145,918	1,213,500	1,213,500	1,319,985	1,319,985	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	1,284,751	1,145,918	1,213,500	1,213,500	1,319,985	1,319,985	*****
	延べ業務時間数	時間	50	50	50	50	50	50	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	200	200	200	200	200	200	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,284,951	1,146,118	1,213,700	1,213,700	1,320,185	1,320,185	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 介護保険制度の健全運営が図られる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 国の制度であり、現状で妥当である。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 国の制度であり市単独で廃止・休止することは出来ない。また、介護保険制度の健全運営に支障をきたす。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 法令に基づき算定された経費である。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 最低限の業務時間と人員で行っており削減は難しい。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 国の制度であり現状で妥当である。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 国の制度であり現状で妥当である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること ②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む)
---------	---

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり	(2)全体総括(振り返り、反省点) 国保の被保険者のうち、介護保険の2号被保険者(40歳～64歳)に対しては、介護納付金分を賦課しており、この分として通知された額を介護納付金として納付している。 医療分の保険税に比べ、介護納付金分の収納率が非常に低い ため、税率も高めになってしまうことから、この世代の収納率向上を図るための方策を検討する必要がある。		
今後の方向性と改革改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓ </td> <td> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> </table> 時期: 年度から <div style="text-align: center;">↓</div> 方向付けの理由と改革改善の内容		<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 ↓	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携			